夕刊
常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104・2105番

新設
内科 小児科 松本勝衛
叶産婦人科
院長 叶多信之
平市二丁目 電三三五五

天気予報

「今晩」西寄りの風、大体晴
「あす」東寄りの風、曇りがち
「海上」今晩あす多少風波がある

平市議会ひらく

会期は八日間にきまる

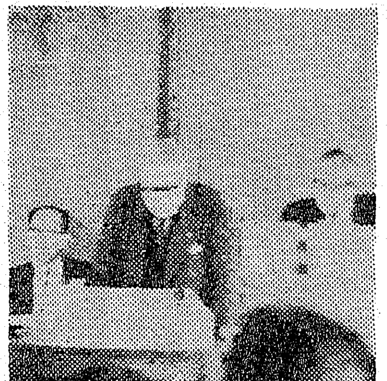
六十案件をはかる

十一日一般質問に入る

六億八千万円にのぼる三十八年当初予算を審議する平市定例市議会はきよう八日午前十時開会、会期を十五日までの八日間と決めたあと、継続審査事項の報告があつた。次いで諸橋市長から市政に対する施政方針が述べられた。「過去十二年間、市民の福祉向上を唯一の目途として市政の発展と地域の振興に努力、平市発展の基礎が着々具体化されつつある」とその自信を披れきしたあと当面の市政と財政の目標として❶市民負担の軽減を図るため減税を断行する❷義務的経費を除き、消費的経費の節減合理化につとめる❸行政の近代化と行政水準の向上による市民福祉の充実を図るなどを強調した。

このあと樋口助役から当初予算など六十議案に対する説明、道路建設、簡易郵便局設置に関する請願の提案などがあつて一日目の日程を終つた。日程は九、十日休会、十一日市長施政方針に対する一般質問、十二日提出議案の質疑応答、十三日、十四日委員会十五日本会議上程議案の表決。

市長の施政方針概要



昭和三十八年度の当初予算編成に当たりましては経済情勢の推移を考慮し、国の施策に順応しつつ、本市独自の条件を配慮して編成いたしたのである。その基本とするところは、歳入においては、市民負担の軽減を図るため、減税を断行することとし、一方財政需用面においては、義務的経費を除き、消費的経費の節減合理化につとめ最少の経費で最大の効果を挙げる能率の原則に基づき、行政の近代化と行政水準の向上を図り、市民福祉の充実を期すべく積極健全予算とした。

以上の方針に基づきまして、編成した三十八年度の一般会計予算の総額は、六億八、五六三万余円でありまして、前年度の当初予算に比較いたしますと一億五四七余円の増額（一八、二％の伸び）となつております。また、これに特別会計（水道事業会計を含む）の四億二九八九万余円を加えますと、合計額は実に一一億一、五五三万二一二九円に達し、制度改正並びに国・県予算の確定に伴う補正を除きましては、すべて年間予算を計上いたしたのでありまして、計画的、重点的執行によつて十分なる成果をあげるべく意図した次第であります。

いまここに昭和三十八年度の予算の内容について、その概要を、ご説明申し上げたいと思います。

消防行政につきましては、行政事務の能率化及び公共施設の近代化を促進するため、消防庁舎を企図し、さらに消防水利の拡充を図るべく防火水そうの築造を計画いたしました。土木行政につきましては、まず市道及び橋梁の整備に重点をおき、年次計画に基づき、これが整備促進を図るべく意図し、側溝舗装その他の事業につきましては、失業対策事業の効率化を図り、これに充当すべく配慮いたしたのであります。また都市けい画事業につきましては、継続事業としての駅前都市改造事業を重点的にけい上し、その他国・県営事業負担金につきましては、事業費の決定とあいまつて、それぞれ追加予算をもつて措置いたしたいと思います。

教育行政につきましては、人造りの基本となる教育施設の整備と近代化に重点をおき、赤井小学校、草野小学校の改築をけい画したのを始め、豊間小学校給食室、第二中学校のプール新設により、児童生徒の保健、体育の向上に資したいと思います。また、国立平工業高等専門学校の校舎建築も順調に進捗し、本年度から新校舎に移転できますことは、各位と共に喜びに堪えないところでございます。これが協力負担金につきましては前年度の残り分として、国及び県との具体的な負担区分の確定を得たうえ、予算措置を講ずべく、財源の一部を留保いたした次第であります。

社会及び労働施設関係につきましては、生活保護費に要する所要額をけい上し、かつ各種の社会保障制度の適正な運用によつて援護の手を尽くし、社会不安の解消と市民生活の安定を図つたほか、公営住宅建設事業につきましては、本年度六十二戸を建設すべく企図し県営住宅、分譲住宅の誘致とあいまつて、住宅難の緩和に努めて参りたいと思います。また、炭鉱離職者緊急就労対策事業といたしましては前年度に引き続き、平商業高等学校の整地事業に充当し、失業対策事業につきましては、機械化とあいまつて、その効率化を図り、舗装、側溝、環境衛生等、重点的活用を図つたのであります。

さらに、多年の懸案でありました市民会館の建設につきましては、本年度において調査費を計上し、十分なる調査検討を加えたうえ積極的にこれが建設にまい進いたしたいと思うのであります。

保健衛生行政につきましては、市内の清掃事業をさらに積極的に推進するため、人員の確保と機械装備の改良を図るとともに、小児マヒを始めとする伝染病予防対策、結核予防対策を強化し、予防衛生の向上を企図した次第であります

産業経済費中、農林行政につきましては、他産業との格差が拡大している現状にかんがみ、産業基盤である用排水路事業の拡大、林道の開設、溜池、江堰、農道等の整備に重点をおき、農業構造の改善と農業の振興に努めたのであります。さらに商工水産行政につきましては、これが振興策といたしまして諸行事に対する助成金を計上するとともに、中小企業振興対策として貸付金を増額し、運転設備資金の円滑化を推進すべく意図し漁港の修築につきましては、所要の負担金を計上し、事業の促しんを図つた次第であります。

次に、歳入の大要について申し上げたいと思います。まず、市税につきましては、先ほど申し述べましたとおり、市民税において一、五〇〇万円の減税を行ない、市民負担の軽減を図つたほか、その他の税につきましては、法令に基づき積算し、地方交付税については前年度の実績と地方財政計画勘案のうえ計上したのであります。国県補助金、起債等につきましては事業費を勘案のうえ計上し、その他の収入につきましては、事業費及び実績等を精査し、合理的判断により見込んだ次第であります。

次に 特別会計について申し述べます。下水道事業中幹線下水道の整備につきましては、継続事業として、その促進を図り、終末処理場の建設については、第二年度として、大巾な財源を投入し、これが早期完成を図つた次第であります。国民健康保険事業につきましては、社会保険制度の中核として国の施策に順応し、経営の合理化により、やや順調な経過を見せてきましたので、給付期間を転帰まで延長する事とし、さらに世帯主の七割給付につきましても、国の制度改正と相まつて実施に移してゆきたいと思うのであります。

競輪事業につきましては、運営の合理化と努力により、順調な経過を見ておりますが、本市の財政面に及ぼす影響を考慮し、あくまで健全な発展を期し、財政緩和に資したいと思うのであります。

水道事業につきましては、その性格上、公共性に立脚した経済性の発揮につとめ、経営の合理化と効率的運営により、計画的に事業の拡張にまい進いたしたいと思うのであります。

以上 昭和三十八年度の予算編成の大要について申し述べたのでありますが、何卒慎重ご審議のうえご賛たまわらん事を切望致しまして、私の施政方針と致す次第であります。

さくら祭

盛沢山の行事きまる

カーニバル、樽みこしも

平さくら祭会の第一回役員会は七日平商工会議所で開き、行事、予算などを協議した。予算は当初昨年を上回るものにする予定だつたが、不況ムードなどから昨年並みの五十三万円程度に押さえることになつた。これにともない行事はカーニバル、子供タルみこしを主体行事として七日釈尊花まつり、十二日戦没者慰霊祭、十四日弓道大会、十五日沼之内弁財天例祭、十七、八日子鍬倉神社例祭、中旬NHKのど自慢のほか公園特設舞台での演芸会などの従来とあまり変わらないものとなつた。これに対し事務局はカーニバルは内容を再検討して新しいアイデアを打ち出すことになり、十一日の役員会役員と事務局職員は次の通り。

◆役員▽会長＝山崎賢助（会議所会頭）▽副会長＝坂本昌蔵（商連会長）野崎理夫（平観協副会長）▽委員＝樋口正（助役）岡田金成武徳（商工観光課長）岡田政次郎（消防団長）鈴木勇次郎（一分団長）近藤勝一（二分団長）渡辺要（三分団長）大泉信雄（議長）小野栄一（経済委員長）坂井清之助（副会頭）金子益三（青年会議所企画部長）鈴木隆夫（同企画委員）相原英介（商連副会長）鯨岡多久（観協事務局長）

◆事務局職員▽事務局長＝草野四郎（会議所専務）▽事務局次長＝花沢行雄（同事務局長）渡辺常太郎（課長補佐）鈴木武美（係長）伊東慶昭（観光係長）赤津勝信（観協職員）小野勢（同）花沢与一（同）藁谷常男（会議所主事）

塩氏が委員長に

工場誘致委で初顔合せ

工場誘致により市の発展を図るために設置された平市工場誘致委員会の初会合は、七日市役所で開き委員長に塩満瑛氏ら十一委員を選出した。この委員会設置にともない、昨年六月工場誘致条例ができたが、条例によると市内に工場を新設又は増設する工場に対して、必要な助成などをする事が目的で助成する工場の規模は、工場新設は投下固定資産総額が三千万円以上で、従業員五十人以上、工場を増設する場合は投下固定資産総額二千万円以上で従業員三十人以上となつている。委員は次のとおり▽委員長＝塩満瑛▽副委員長＝四家健雄▽委員＝松本部広、上坂昇、佐川幸平、金子松男、樋口正、金成武徳、坂本平助、柴田弘一、小斉要三郎。

七中校の就職激励会

平市内七中学校の今年卒業して就職する三百八十人の〃就職激励会〃は、きのう七日午後一時から平市公会堂本館で開かれた。

激励会には諸橋平市長、平山平職安所長、大泉平市議長、橋平市教育長代理、鈴木平一校長などのお祝いの言葉があつた後、記念品として洋服ブラシを贈つた。

また出席した全生徒に菓子を贈り〃就職おめでとう〃と励まされ、長塚キミエさん（赤井中）から〃私達は、学校で習つた事を良く身につけ、社会に出てからも守り、一生懸命がんばります〃と答辞を述べた。

参加七校は赤井中の八十三人、豊間中六十八人、平一中六十五人、同二中五十八人、同三中三十八人、草野中二十八人、藤間中二十六人で生徒たちは二十日の卒業式を済ませ、県外に就職する生徒は一斉に二十七日に集団就職する。

また平市内に就業される生徒は、二十三日から三月一杯までに各自の職場に向かう。

同会の終つた後NHK提供の「大草原の原住民」と「森の小人族」など二本の映画を上映した。

生徒達は〃もうすぐ社会人だ〃と胸を大きくふくらませ、明日への希望に明るい表情であつた。

工場の誘致に成功

常磐市に合成薬品が進出

常磐市の工場誘致は市と市議会工場誘致特別委員会が主体となつて活発な運動を行なつていたが、このほど有機合成薬品工業KKの誘致に成功した。同社は資本金一億八千万円、常磐工場建設予定地は去る二月十四日同市西郷地内に三万三千平方メートルの敷地買収を完了した。現在農地転用申請を県に認可あり次第着工の予定。同工場はベリラルチン、煙草ソース、グリシン（アミノ酢酸）グリシン銅、その他十余種類の化学薬品工場で最初従業員を百二十名程度を採用、来春三月一杯に工場完成、四月より操業の計画である。なお四十一年まで拡張工事を継続することになつている。

閻魔帖

ツの一字で論議

学者の研究ご苦労さん

総理府ではニホンかニツポンかの呼び方をオリンピック大会まできめるため研究を始めたと報じられている（産経）。日本の呼びかたについては、国家として正式に呼称の統一ができていない、というのだ。ニホンとニツポンの何れかにきめようというのであろう。これだけはきめられるものならきめていただきたい。

▼▼この是非はお方の権威者が論議をつくしてどのようにきめようと私ども関知するところではない。戦前は大日本帝国と称し世界の一等国だと自称していたし、また自認もしていたのに、ウカツといえばウカツであつたことに新聞をみて、今さらながら唖然たるものがある。私共の祖国であるべき日本がニツポンかニホンかをいまどき論議だてるとは一体どうしたことなのだろう。

▼▼発音がどうあろうとそんな事どうあつてもよい様に思う。ニホンがニツポンでもニツポンがニホンであろうと日本の国体に変化がある訳ではない。それを論題として取扱うなら、発音の二本建てより、外国人の呼ぶジャパンと国民が日本と称している問題こそ一本化すことが刻下の急務というべきではないか。

▼▼日本はジャパンではない。日本国なのだということを各国に認識させるべきだとおもう。ジャパンは戦前の国名でした。戦後は日本を正式の国名に改めましたと宣伝するべきだろう。国民も外国人もその日本をニホン、ニツポンの何れの発音で表現したところでそれは自由なことである。それを国民全体に今更何れかに徹底させるとしてもおそらくそれは不可能なことではあるまいか。

▼▼現に義務教育から一国の標準語を叩き込んではいるが、どこの都市どこの村でもいまもつて改められているだろうか。標準語に近い札幌市民といつても全部が全部標準語ではない。東京や大阪人の言葉だつて決していただけるものではない。青森と鹿児島県人の方言で語り合う言葉を聞いていたら、おそらくはこの狭い国内でありながら通訳なしではチンプンカンプンで聞きとれないのである。

▼▼正しい表現にする努力は否定しないが、どのように決つてもそれを実行に移して改めることは容易なことではない。またどのように音を発したところで日本の国が本物だの偽せものに変ることもあるまい。問題は意味が通じればよいだけのことである。片仮名のツという一字がはさまつただけで、おもいつきにも調査会議を開き研究するというのだからわが国も食糧事情は好転した、住宅難も解消した収入もますますよくなつて生活が安楽化した。そこでこんどは学問的に、いままで埋もれていた精神的な面を理論追及で国威を高揚しようという学者の仕事が開始されるというのであろうが、一国の権威者にとつては捨ててはおけない問題だがわたくしどもにはさほど重要なものではなさそうだ。まだある。日の丸の旗が国旗か国旗でないのか理屈をつければこれも論議の的となることだろう。

（写真は〃就職おめでとう〃の激励会）

山村氏から一万円

常磐市八仙一番地ニユーヨーク遊技場山村武義さん（四七）は七日大久村被災者に贈つてほしいと、福祉事務所に現金一万円を寄付した。

銘菓 [illegible] 平凡

大久村に衣類一千点送る

常磐市連合婦人会では、各分会に大久村被災者に衣料品などの寄付をつのつていたが、七日現在約一千点余りが集まつたので、八日現地に向け発送する事になつた。

管理不良には警告

平消防署 住宅を立入り検査

平消防署は春の火災予防運動中の行事として、共同住宅の立入り検査を去る一日実施して結果をまとめたが、危険である物や管理不良の物に対して警告を発する一方、早急な改善方を指示した。

立入り検査は五十九棟、避難関係は❶夜間自転車などを入れ障害となる三件❷建物が老朽で危険二件消火用設備関係は❶消火用バケツなどが全然ない十五件、煙突は❶継ぎ目が破損している一件❷亀裂ある一件、風呂場は❶焚口付近に可燃物が散らばつている四件❷焚口付近の構造が過熱引火の危険がある一件、炊事場は❶共同炊事場を必要とするもの二件❷各世帯に炊事場の設備を必要とするもの二件、火気使用器具では❶石油コンロ、石油ストーブで洩れた油を他へ流さない為の受皿がない五件❷器具が不良二件、燃料置場では❶不適当が二件❷危険である一件という結果が出されたほか 危険な建物三軒があつた。

連婦学級で閉講式

四倉、盛況極めて終る

四倉町公民館主催の同町連合婦人学級閉講式は、七日午前十時から同町観光センターに約二百人の婦人が出席して開いた。

鈴木四倉町長、石井公民館長から祝辞があつた後、正午から東京家政学院大学教授田中ちた子さんの「母としての生き方」の一時間にわたる講演のあと「被服管理」についての実演が二時間行なつた。会場は超満員の婦人で埋まり、廊下にまではみ出る盛況振りであつた。

平自動車学校の合格者

内郷市御台境平自動車学校では六七日の両日、第二十三回卒業検定試験を行なつた。受験生は男女含めて百九十五名（内女子十八名）で今春高校卒業組が目立つて小野町、須賀川、白河などの中通りからの受験者が多かつた。合格者は次の通り。なお卒業式は十日正午から

▼大型自動車科

井村栄二 青木 三男 坂本善公
愛川政勝 志賀忠邦

▼普通自動車科

山野寿雄 野木 俊治 工藤昭二
坂本 誠 小松 清次 鈴木 隆
工藤直衛 大峰雅晴 久保田利行
富岡磐男 秋元邦夫 大野木大次
北山和也 矢吹 文子 矢吹ツチ
馬目一男 白川 長広 布川博康
松本 孝 安島 芳子 藁谷友忠
鴉沼秀夫 箱崎 一夫 折笠正記
滑野 昇 大谷 長弘 沢村正智
鈴木三代登 渡部幸治 吉田完二
渡辺国武 草野 安昭 緑川西蔵
坂本富弥 伊藤 歳 芳賀 淳
大森善定 渡辺美佐子 荒井克己
小林一雄 渡辺 幸保 根本利一
海老根 昭 山野昭平 久田善信
箱崎聖司 相口千鶴子 長谷川年
塩田重次 大友 正信 賀沢 威
永山一利 住谷芳太郎 木村修子
布川 勉 根本 敏 猪狩孝一
吉田耕治 植田 武雄 吉田常正
山中正子 仙坂 勲 笹山利光
薄葉茂美 鈴木 康之 片山勝義
高木三郎 伊藤吉夫 鈴木嘉一
馬目芳昭 木田清三郎 伊藤勇夫
酒井伸次郎 草尾保利 松本四郎
後藤義雄 関山 寿 矢之目久寿
芳賀勝治 木田 繁雄 猪狩正則
横田昌久 荒川 一夫 渡辺輝政
鎌倉光麟 松本寅記 高橋予志子
阿部一次 猿狩 勝行 坂本欣則
吉田悦夫 川村 宰男 野口芳久
渡辺チエ 太田 富二 土屋初青
鈴木紀行 渡辺 誠 山崎藤太郎
吉田武千代 中里満喜江
野木亮助 吉田 岩男 吉田 彰
久保木洋臣 村上昭二 鈴木忠作
田村芳昭 島本 郁男 大川弘道
鈴木 繁 久下 尚彦 伊藤正和
赤石英伸 草野 知則 猪狩 丈

自動三輪車科

矢内淳司 戸田 青義 鈴木善男

軽四輪車科

東条祐博 佐藤 ヤイ 佐竹泰成
松崎敏子 佐々木貞喜 小林弘志
鈴木丈夫 永井 勝子 雲藤 明
磯上修雄 渡辺 巧

四倉町消防団でも実施

四倉町消防団（江口勇団長）では春季全国火災予防運動が実施されているため、今年は特に異状乾燥が続き、火事の発生し易い気象などから、九日午前九時から午後四時まで、火を扱う個所の立入り検査とかまどの検査を行なう。

（写真は四倉婦人学級の閉講式）

父武一郎儀病気療養中のところ三月八日午前十時五十分八十三才の高令を以て死去致しました 茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます
追つて告別式は三月十日午後二時自宅に於て相営みます
昭和三十八年三月八日
平市鍛冶町五番地
喪主 若松武士
外 親戚一同

安く…早く…ふつくらとおいしいご飯が
自動でたきあがるガス炊飯器を御利用下さい
ガス器具と厨房用品の専門店
東部ガス指定
ガス器具センター
平市銀座通り 電2218

テトロンまつりの春がきた
パパに人気のワイシャツも、ボクの気に入りオープンシャツもみんなテトロン、テトロン一家がボクの家。
テトロンまつり開催中
テトロンワイシャツ 五五〇円の品三九〇円
〃オープンシャツ 三五〇円均一
高級捲縮毛布 一五〇〇円の品七五〇円
トリコットスリップ 九〇〇円の品四五〇円
ランドセル 三〇〇〇円の品二四〇〇円
ミヨシコナ石鹸 一〇〇円の品五八円
マダムジユジユクリーム二〇〇円の品一三三円
越
藤越

最高級紳士服
Silver Sheep
SANKYO
10カ月払い
毎月1/10の掛金で楽しいおしやれ！
サンキョウ

はしぎれ大会
年に一度 春・夏・秋・冬 高級 洋装生地の掘り出し市
一年間積りに積つた高級洋装生地のはしぎれです
ほんとうに、豪華なはしぎれなのです
専門店だけができる年に一度のはしぎれ大会です
お早目においでになれば、それだけ
素晴しいはしぎれが極く安く掘り出せます
スカート一着分￥300から茶羽織まで
☆会場 当店内
☆時
3月9・10・11日
日本ドレスシヨ おしやれ洋品
ツプ・チエーン 洋装生地
マルエ
平市三丁目
TEL4023

石炭・コークス
火力の強い
火持の長い
カスの少い
徳用石炭
電（代）六一四一番へ一俵よりお届けいたします
平市田町
常磐炭礦福島県販売株式会社

貸家
六丈二間モノ 六丈に三丈モノ 日当り良く
・閑静・小島バス停まで三分 炊事場完備
内郷市小島町花輪三 TEL二九七五

十日に休[illegible]せていただきます
毎度お引立をいただきありがとうございます
誠に勝手乍ら三月の定休日を十日にさせていただきました。お知らせいたします
平市料亭組合

花柳など総出演
九日、平で日本舞踊公開

社団法人日本舞踊協会県福島県支部の第二回舞踊公演は平市、平芸妓芸妓屋組合など後援で九日午前十一時から平市公会堂本館で開く　公演には福島、郡山、若松のほか地元から花柳、橘、藤間、若柳、西川、藤蔭、中川の各流派代表五十一人が集まる。演し物と地元出演者は次のとおり。

▼清元「青海波」花柳登代蔵、花柳登代方、花柳美延三、花柳登代駒▼長唄「鶴亀」▼長唄「松竹梅」花柳登代鈴、花柳登代富士、花柳登代梨栄▼清元「梅の春」花柳胡扇美▼長うた「猩々」▼清元「落人」豊田信子、花柳登代之▼長うた「風流船揃」花柳登代栄、花柳登代喜美、花柳登代昌、花柳登代栄美、花柳登代人、花柳登代松、花柳登代若、花柳登代女、花柳聡、庄司浦子▼清元「鳥さし」▼長うた「鏡獅子」花柳登代卿、田中比佐子、谷口豊子、大塚万里子、水野恵子、谷口具子、櫛田礼子▼清元「かいらい師」若柳之和▼常盤津「山姥」▼長うた「棒しばり」花柳登代文、花柳登代晴、花柳登輝和、▼常盤津「乗合船」▼長うた「小袖曽我」花柳寿美、花柳登代路、花柳登代京、花柳登代悦　花柳登代珠。

社会教育の研究会
内郷教委で開く

内郷市教育委員会主催の社会教育指導者研究会は十八日午後一時から同市公会堂日本間で開き、農村地区の社会教育問題について研究する。

きょうから小川町議会
八日間ひらく

小川町ではきょう八日から八日間三月定例議会を開き、三十八年度歳入歳出予算と追加更正予算など四十議案を審議する。なお現在の町立小川、同小玉中学校を廃止して、町立小川中学校の設置、町議員の報酬と費用弁償に関する条例の一部改正も行なう。

卒業記念に棚を贈る

常磐市湯本二中校卒業生四百三名は、湯本財産区所有の山林と校庭境に高さ二メートル長さ七十メートルの金あみさくを卒業記念に贈った。

また五人を逮捕
三和村長選の違反　票集め数万円まく

七日平署は三和村合戸農業野口元治（五〇）同合津春夫（四七）同沢井勇一（四八）同松崎末男（五九）同合津三太郎（四〇）さんら五人を公職選挙法違反の疑いで逮捕した。この五人は先月二十二日の村長選挙で落選した合津候補の運動員として五日平署につかまった同村農業合津昇さん（五三）からそれぞれ買収資金として数万円をうけとり有権者に渡した。これで同村長選の違反逮捕者はすでに十七人、内田子派は十人、合津派は七人となった。

落盤の下敷で即死

七日午前十一時ごろ内郷市内郷炭鉱南二斜坑に落盤事故あり、脱線炭車の復旧作業中の同市峰根七ノ七採炭夫小林菊二郎さん（三〇）は岩石の下敷きとなって即死した。

15日に引揚者の相談会

石城福祉事務所では十五日午前九時から午後四時まで平市福祉事務所で引揚者相談会を開く。該当市町村は四倉、平、小川、田人などで相談者は三十人の予定。

（写真は今夜11・15分からの日本の芸能）

怒りの葡萄

昭映フイルム提供

①

アメリカ合衆国の中央部に雨が降らないため〃ほこり鉢〃と呼ばれる狭い地域があった。ここで日照りと貧しさとが一緒になって多くの農夫たちから土地を取上げてしまった。これはある農夫とその家族が誰にもどうにも出来ない天災と経済の変動のために、自分たちの土地を追われ平和と安寧と、もう一つの住み家を求めて長い長い旅をした物語りである。

女…いつ頃戻って来るの、ロイ

運転手…一週間ばかりしたらさ

変な真似するんじゃないぞ。

女…あんな事言ってる。それじゃ、さよなら。

運転手の声…あばよ。

トム…乗っけてってくれないかねえ。

運転手…あのはり紙が見えないかい？

トムの声…見えるともさ。「窓に同乗者お断りの貼紙」

トム…だけどな、いい奴ってのは、どっかの野郎がトラックにつけさせた貼紙なんぞ気にもかけないもんだぜ。

運転手…そいじゃ、向うのカーブを曲るまでステップにしゃがんでなよ。遠くへ行くのかい？

トム…ほんの二、三マイルだ。足さえ疲れてなきゃ歩いて行くところなんだ。

運転手…職探しかね？

トム…いや、親父が畑を持ってんだ。四十エーカーばかりね。小作人だがね、あすこでかなり長い事やってるんだ。

運転手…そうかい。なんか仕事してたのかね？

トム…ああ、運転手…お前さんの手を見たがね、つるはしだのハンマーだのを振回してたんだろう？そうすると手がそんなふうにテカテカになるんだ。おれはいつもそういった細かい事に気がつくんだ。そうだろう

トム…もっと探りを入れないのか？

運転手…何を探るんだ。

トム…おれの言ってる事分ってるくせに。お前はおれが乗ってからずっと、おれのこと詮索してばかりいるんじゃないか。どっから来たのか聞いたらどうだい？

運転手…おれは何も、人の事ほじくり出す気はないんだぜ。

トム…そうだ、たんとわな。

運転手…余計な事するつもりはないんだ。

トム…お前のそのでかい鼻はかぎつけたがってうずうずしてるじゃないか。

トム…隠しだてをするつもりはない。おれは刑務所にいたんだ。四年ばかりいたんだ。ほかに何か聞きたい事はないかね？

運転手…まあ、そう怒らなくてもいいじゃないか。

トム…さあ聞けよ。なんでも聞いてみろよ。

運転手…探ろうなんてつもりはなかったんだぜ。

トム…おれだってそうさ。おれはただ、人の事におせっかいしないで、誰とも仲良くやって行きたいんだ。それだけさ。あすこのあの道が見えるだろう？あすこに降りるぜ。おれが何をしたのか知りたくてたまらないんだろ、え？

トム…教えてやろう。がっかりさせたくはないからな。人殺しだよ。「トラック去る。トム歩き出す」

柳の木陰にほこりにまみれて、

ケーシーが笑っている。

トムやって来る。

ケーシー…（歌っている）彼はわたしの救い主

わたしの救い主だよ。いまは私の救い主だよ。

（声をかける）やあ、今日は。

トムの声…こんちは。

ケーシー…あれ、お前はトム。ジョードじゃないか。

トム爺さんの息子のさ。

トム…そうだ。家へ帰る途中なんだ。

ケーシー…そうだった。わしはお前さんに洗礼をしてやったんだよ。

トム…あんたあの説教師かい？

ケーシー…昔はそうだった。今はもう違うんだよ。もう神のお召しなど受けちゃいない―昔は受けてたもんだがな。まったく昔はよく、悔い改めた者たちで用水が超満員になって、半分がた溺れさせそうになったもんだよ。

（片方の靴をはく）だが、今は違う。あの霊はもうなくなっちまった。もう説教することなんか何もないんだ。それだけのこった。いろんな事が分んなくなっただ。

トム…お前さんが四つん這いになって、もの凄い声でわめきながら説教ぶってたのを思い出したぜ。

ケーシー…そうだ、わしゃ憶えてる。あれでかなりうまく行ってたんだ。だけどあれもつまんない事さ。いつかなんぞ、納屋の梁木にまたがって説教ぶったんだよ。こんなふうにな。

（その恰好をして見せる）

ケーシー…あいつは見たかい？

トム…いいや。

ケーシー…見なかったのか。そうか。（前へ進み出て）とにかく、みんな昔の事さ。

トム…（ケーシーの方へ進み出て）お前さんはかみさんを拵えば良かったのにな。

ケーシー…集会の時にゃ、女どもがぶっ倒れるまで栄光を唱えさせたもんだ。それからやつらを慰めてやったのさ。いつもお終いには女を可愛がってやったんだ。それからいやーな気がして、何度もお祈りしたんだ。だが駄目だった。次の時もまた同じ事をやらかすんだ。わしは救われない人間なんだと思ったもんだ。

トム…親父はいつもいってたよ（笑う）お前は説教師には向いちゃいないって。

おれは女をつかまえたら逃しゃしねえ。（ポケットから瓶を取り出す）一口やるかい？

ケーシー…だけど、お前は説教師じゃなかった。（瓶の栓を抜く）お前にとっては女は女なんだ。わしにとっちゃ、女は聖なる器だったんだ。わしが女どもの魂を救ってたんだ。

（たっぷり一口飲む）わしは自分に尋ねてみたもんだ。この霊つまり聖霊ってのはなんだろうって。たぶんそいつは愛なんだ。わしはみんなをたっぷり愛するんだ。それで時にはあやまちもしでかすのさ。だからたぶん、罪なんて物も、徳なんてものもないんだろう。実際　誰でもがやってる事なんだから。

ケーシー…人がやる事にゃいい事もあるし、よくない事もある人がいってもいいのはそれだけだ。そりゃ、わしだって、誰かが食い物を出す時にゃ食前の祈りをするさ。だけど、心はそこにあらずだ。（瓶を見る）こいつはうまい酒だ。

トム…（瓶を受取って）そうだろう。その筈さ。工場で作った酒だもの。一ドルもしたんだぜ

ケーシー…旅に出てたのかい？

トム…いや、聞いてないのかい？、新聞種になった事だぜ。

ケーシー…いやわしは知らない。何なんだ？

トム…四年ばかり監獄に入ってたんだ。

ケーシー…そいつは聞いて悪かったな。

トム…いやかまわないよ。もう一度だってやるかもしれん。（瓶を見えない所へ投げる）ダンスホールで人を殺したんだ。おれたちは酔ってた。奴がナイフでさしやがったらシャベルでやっちまった。……

（続く）

◇　◇

NHK第1【今晩】

6.05 劇「白いタカ」
.31 1丁目1番地
7.20 時の人　時の話題
30 浪花演芸会
8.01 ここはどこでしょう
40 トップスター・ショー
9.10 ニュース解説
25 ①講談　②歌　③劇
10.00 きょうのニュース
45 私は庭博士
11.05 ラジオ小劇場
35 海外便り

ラジオ福島【今晩】

6.00 日吉丸奮戦記
20 アツチヤン
7.15 歌のショーウインドー
30 お楽しみ演芸館
8.00 ダイヤモンドアワー
30 思い出によせて
9.00 浪曲歌合戦
45 この道を行けば
10.10 私本太平記
30 おしゃれコーナー
11.05 放送劇「女ひとり」
20 ミッドナイトコンサート

【明朝】

5.05 聴取者だより
30「あの雲こえて」
6.15 村の広場
40「フェアプレイ」
7.15 県民の時間
40 海外特派員報告
8.05 交響詩「中央アジアの草原で」
31 小説「ドライ・ママ」
9.05 うたのおばさん
31 家庭園芸

6.05 農家の手帳
45 田園ソング
7.15 パパいってらっしゃい
45 歌のない歌謡曲
8.05 おはようDダックス
35 青空大将
9.00 君の名は
35 マリです　おはよう

NHK【今晩】テレビ

6.00 ドラが鳴る　延増守彦　島本正敏
30 みんなのうた
35 眉月の誓い　花ノ本寿
7.15 バス通り裏　小栗一也　鰐原千草　武内文平
30 シャープさんフラットさん
8.00 文芸劇場「大炊介始末」山本周五郎原作　岡田英次　柳永二郎　環三千世　他
9.00 ママと七人のこどもたち「愛は真珠のように」ロレッタヤング　他
30 きょうのニュース
10.00 ニュースの焦点　平沢和重
15 黒の組曲「殺意」（後）西村晃　殿山泰司　三宅邦子　他
45 NHK特派員だより
11.05 海外ニュース
15 日本の舞踊

映画　今週の番組

【平市】
◉世界館　十二日迄　電二〇六八
五、二〇 踊り子行状記
六、五七 夜の蝶
八、一七 団地夫人
◉ひかり座　十一日迄　電三三六八
六、五〇 或る種の愛情
八、三五 ラブ・ハント講座
◉聚楽館　十一日迄　電二四七〇
五、〇〇 バラ色の森
六、五〇 肉体のすきま風
八、五〇 凡ては夜に始まる
◉東映劇場　十二日迄　電二〇六五
七、〇四 恋と十手と巾着切
八、三〇 浪人街の顔役
◉民劇　十二日迄　電三三三
六、五〇 ぶらりぶらぶら物語
八、三〇 ハイハイ三人娘
◉平館　十二日迄　電三四五
六、五五 大器晩成
八、二〇 波止場の賭博師
◉平松竹　十二日迄　電六七〇四
七、〇一 申し訳ない野郎たち
八、三五 ちんじゃらじゃら物語
◉三夜東映　十二日迄　電二九三〇
六、二六 紀州の暴れん坊
七、四五 カレーライス
九、〇六 どくろう銭
◉ニュー国際　九日迄　電二八三九
六、一八 恐怖の罠
七、四四 狂熱の果て
八、五四 東京の夜は泣いている

【常磐市】
◉湯本座　十二日迄
おとぼけ先生
第七機動部隊
カンサス大平原
◉三函座　十二日迄
彼女に向って突進せよ
黒の報告書
◉常磐日活　十二日迄
猫が変じて虎になる
銃弾の嵐
さすらいのトランペット
◉常磐座　八日迄
暗黒街最後の日
ギャング対ギャング
太平洋のGメン

テレビ　ラジオ

「8日」テレビ
若殿の乱行の真相を描く

◆文芸劇場「大炊介始末」（後8）

山本周五郎の時代短編を竹内勇太郎が脚色、演出は中山三雄。出演は若殿大炊介に岡田英次、彼を討つ命をうける柾木兵衛に内藤武敏、柳永二郎（主殿）、環三千世（みぎわ）、田武謙三（十右衛門）、富田恵子（うめ）、菅江奈美（なぎ）、山本礼三郎（高茂）ほか。

若殿大炊介の突然の乱行の真相をサスペンス風につきとめてゆく時代ドラマ。

武術学問に秀で、温く情深い性質と、家中全体から期待を寄せられていた世継若殿大炊介が突然、城を出て山荘にこもり、別人になったように狂暴になったとの報せ。江戸詰の父相模守の命を受け、柾木兵衛は大炊介の許へ使者にたつ。家を守るため命を縮めよという大殿の仰せだが、子どもの頃から十七歳まで若殿に仕えた兵衛には、乱心の話が信じられない。国許へ着き、主殿の屋敷にやっかいになった兵衛は若殿の山荘に赴く前に、その真相を知ろうと、領内の者たちの話をきく。

名菓　ずり山　平あさ川

愛は真珠のように美しい

◆ママと七人のこどもたち（後9）

第十一回「愛は真珠のように」文学少女のビッキーは、堅物でいかさないため、一向にボーイフレンドができない。たのしそうに男の子と遊び廻っている姉や妹たちを、口では軽蔑していても、内心は悲しくて仕方がないのだ。そのビッキーが、全校を代表してフィラデルフィアの弁論大会に出場、みごと一等の栄冠をかちとる。ところが見違える様に美しくなって帰ってきたビッキー、聞けばあちらでリチャードなるボーイフレンドができたのだと云う。その日からビッキーの許には毎日のように電話が掛ってくる。呆気にとられるマッシー家の人々だが……

花柳芳次郎の喜撰をみる

◆日本の芸能（後11・15）

大阪から花柳芳次郎さんの「喜撰」をお送りする。天保二年（一八三一）三月、江戸中村座初演「六歌仙容彩」いわゆる六歌仙五変化舞踊の一つ。清元は本調子、長唄は二上りの両流掛合い。演奏は、芳村伊十郎、清元志寿大夫、藤舎呂船の豪華版である。

出演
舞踊　喜撰法師　花柳　芳次郎
お梶　花柳　やす子
演奏　長唄　芳村　伊十郎
柏　扇左衛門
清元　清元志寿大夫
清元　正寿郎
鳴物　藤舎呂船社中

ラジオ

倍賞千恵子の歌と素顔

◆トップスター・ショー（①後8・40）

〜倍賞千恵子〜

下町っ子のムードで人気のある倍賞千恵子さんの歌と素顔を紹介する。ゲストは映画「下町の太陽」の監督山田洋次さん。

倍賞さんは東京滝野川の生まれSKDが振り出しに、「斑女」で映画界に入り、更に歌にも進出するという発展ぶり。

きょうはSKDに入った頃の思い出、新人賞を受けた時の感激、父親と楽しむ釣のこと、更に理想の男性などについていろいろと語る。

曲は「下町の太陽」「チコ街をゆく」「高原の花」「草の芽ざん」。

馬と人間の愛情の交流

◆ラジオ小劇場（①後11・05）

「馬」作　大林　恭平
作曲　今　史朗
出演　長崎放送劇団

長崎県島原地方はおよそ三百年の歴史を持つ有名な島原馬の産地。農家の人びとは大切に馬を育て、「ホロンコ市」と呼ばれる馬市でかわいい仔馬を手離す。しかしこの島原馬も一番多く飼育されたのが第二次大戦の頃、戦後は農村の機械化の進展とともにこのホロンコ市も影がうすくなりつつある。このドラマは島原馬をテーマにこの地方の人びとと馬との深い愛情の交流を描く物語。小学校六年の私（花子）を中心に一家の馬を売る淋しさ、祖父母や母の若い頃の馬への思い出が綴られる。

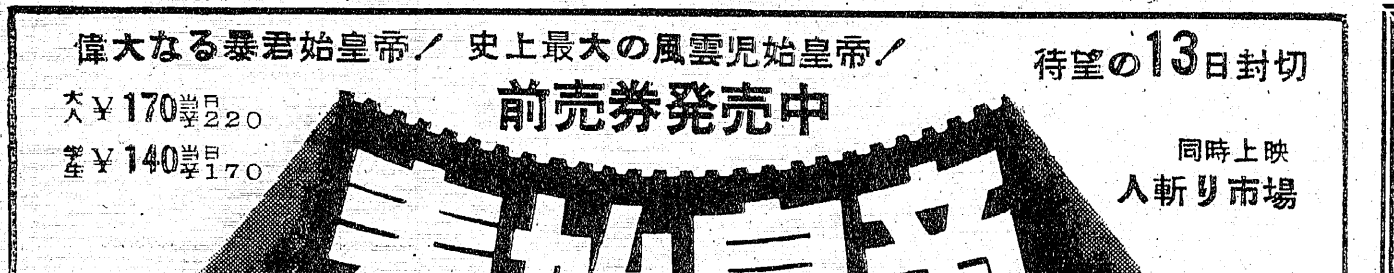
黒船来航を中心に語る

◆歴史よもやま話（②後8）

「黒船来航」
座談会出席者
作家　木村　毅
東大教授（アメリカ史）　中屋　健一
〃（幕末日本史）　下村富士男
司会　池島　信平

泰平の眠りを覚まし、幕府の鎖国政策を根底からゆすぶったのは、黒船来航である。ペリーのひきいるアメリカ艦隊が、日本に開国を迫り・和親条約をむすんだのが一八五四年。ハリスの通商条約が一八五八年。

三月の歴史よもやま話は、この「黒船来航」の事件を中心に、今から百年あまり前の国際情勢を回顧し、日本の運命を語る。


偉大なる暴君始皇帝！　史上最大の風雲児始皇帝！
待望の13日封切
前売券発売中
大人 ¥170 当日 ¥220
学生 ¥140 当日 ¥170
秦・始皇帝
同時上映　人斬り市場
世界館

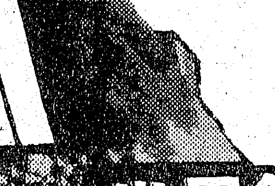
楽しいお食事は
レストラン　パール
宴会　集会には
二階ホールを
ご利用下さい
レストラン
パール
平市三田小路
電 3388

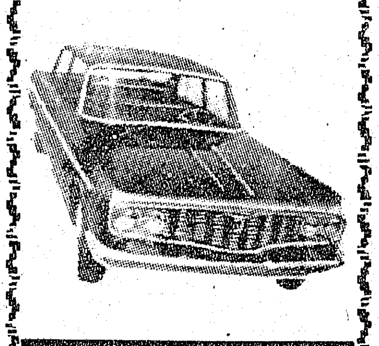
バイクと小型車には是非
フヂクラタイヤを
御指定下さい
フヂクラタイヤは日本で一番古い小型車タイヤメーカーの歴史を持っています。その経験の中から産れたフヂクラタイヤはどのタイヤよりも安心してお使いになれます
○お近かくの特約販売店にお申し込みになればどんなサイズでもすぐ取付けられます
フヂクラタイヤ　オーツタイヤ　福島県総代理店
日新ゴム商会
平市五丁目十一　電話二九七八

世界の味！
◈海蟄皮（ハイチャピー）くらげの酢の物　二五〇円
◈爛鶏魚翅（ランチーユーツー）鶏肉入れフカのひれ　五〇〇円
中国食店　盧山
平市平和通り　電3321

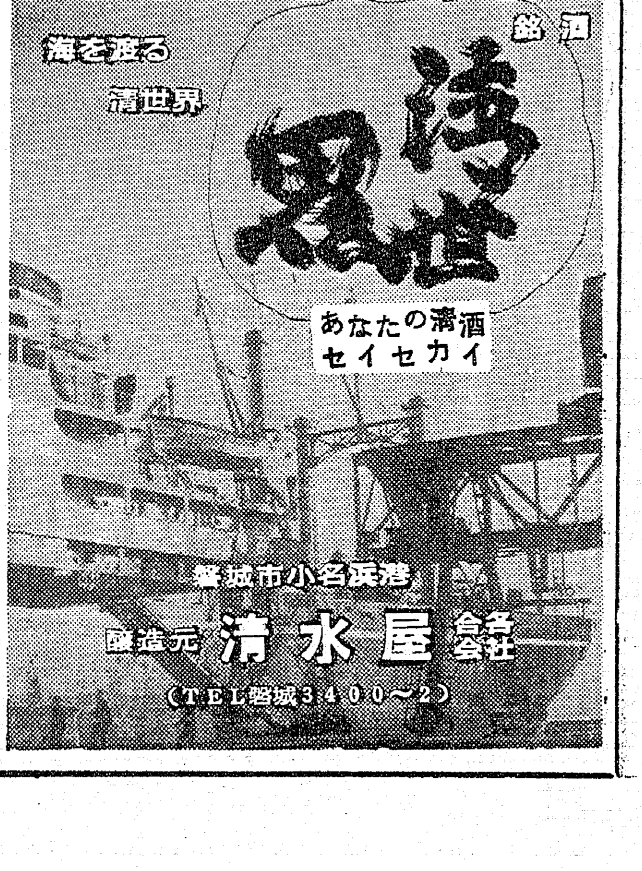
洋酒と喫茶
女店員求む
サブリナ
聚楽館前

発売
一級濃度（原酒）
澤乃春
末広酒店
平市南町電2590番

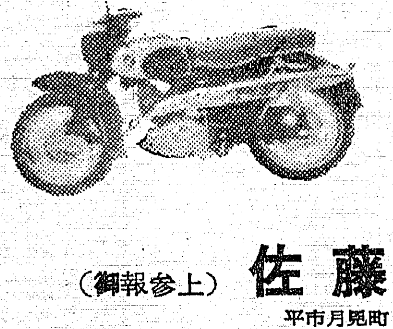

毛糸の宝石
東洋紡のダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL4315−6


☆タクシーのご用命は☆
平 2175
2640
好間 5372
草野 5647
尼子タクシー
代表取締役　吉田健造

鈴木歯科医院
鈴木喜政
医院　内郷市内町　電3581
自宅　平市田町一〇三　電2957


銘酒
海を渡る清世界
清世
あなたの清酒セイセカイ
磐城市小名浜港
醸造元　清水屋　合名会社
（TEL磐城3400〜2）

募集
新聞配達員多数
☆希望者は本社まで
常磐毎日新聞社
平市田町　電話2105・2104


オートバイなら迅速丁寧!!
各車種販売修理
■お買い易い分割払でお手軽に
（御報参上）佐藤輪業
平市月見町　電6452

不動産売買、仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内　電三三四一番

内科　小児科
後藤医院
後藤全久
平市古鍛冶町　電三〇三六番